

# 『個別指導』で高校卒業！

埼玉県指定技能連携校

通信制・単位制

## むさしの高等学院

〒353-0007 埼玉県志木市柏町 4-25-8

TEL 048-487-0006 (代)

e-mail sec@manabi-21.com

<http://musashino-highschool.com>

## むさしの高等学院の特色

### 1. 学習指導は「個別指導！」

当高等学院の学習は、クラス授業ではなく1対1の個別対応で学習指導を行っているのが大きな特徴です。一人ひとりの学習力に合わせた指導が可能な学習体制をとっています。

① 中学の英語や数学がよくわからない！

苦手な科目は「わからない」ところまで戻って学習することができます。例えば、英語、数学等で中学の基礎内容がわからない場合は「わからない」内容から学ぶことができます。

② 大学や専門学校に進みたい！

大学や専門学校を目指している生徒には、受験したい学校の合格を目標に入試対策指導を個別に行っています。

### 2. 学院生活は「一人ひとりに合った生活空間」

一人きりの生活空間が欲しい時は「独りの生活時間」を過ごすことができます。  
気の合った仲間と遊びたい時は「仲間との生活時間」を過ごすことができます。  
当学院のスタッフが「一人ひとりに合った生活空間」づくりを見守っています。

### 3. 学院の活動は「自主企画・自由参加」が基本

当学院では、別紙に紹介されているように「様々な課外活動」を行っていますが、それらの活動は全て生徒の自主企画、自主参加で実行されています。課外活動への参加は義務付けられていません。全て「自由参加」です。参加したくない場合は参加しなくても構いません。参加しないことによって差別されることはありませんのでご安心下さい。あらゆる場面を想定し、生徒たち一人ひとりの「自主」を護っています。

## 4. 保護者との密な情報共有

保護者会・二者面談の実施を含め、電話やメールでの情報共有を行っています。保護者からの悩みやご提案に常に対応しています。また、基本的に毎月「親サロン」を開催し、保護者との話し合いをしています。

## 5. むさしの高等学院の主な課外活動

### ◎一人ひとりが「学びたいこと」を個別対応でバックアップ

希望者には、高校卒業するための学習課程以外の学習もサポートしています。

#### \* 例えば、希望者に「漢字検定対策」を実施しています。

当校は、日本漢字検定協会の準会場に指定されており、漢字検定の10級から2級の受検が可能です。過去問題の提供や苦手分野などの分析、合格するまでの勉強法などを指導します。因みに、2級・3級に合格している生徒もいます。

### ◎東日本大震災復興支援バザー&文化祭

あの未曾有の大震災から5年余り。当初は、生徒たちが自分たちの娯楽資金を調達しようと計画したバザーでした。しかし、次々と報道される被災地の惨状に「自分たちでも何かできることはないか?」と模索。バザーの目的を「被災地の子供たちの役に立つこと」へとスライドし、以降、毎年3月の日曜日には文化祭を兼ねた支援活動を行っています。「やるからには、継続していく」という決意のもとに。

収益金や募金は、すべて岩手県大槌町立の大槌学園小学部の図書充実のために寄付しています。

### ◎毎月第一金曜日の「若者サロン」

毎月第一金曜日には学長を囲んで、ジュースやお菓子を飲食しながら、リラックスした対話のための『若者サロン』を行っています。その時々で直面した悩みや疑問、意見などを自由に交換する場です。

生徒や学院が提示したテーマ（「制服」「選挙権」、「自由」等々）や生徒が提案した企画案を学長、スタッフを交え、気楽に意見を話すことができる場です。また、自分たちの趣味等々を話題にして盛り上がる場でもあります。

### ◎毎週金曜日は「全体会議」

毎週金曜日に、基本的には自由参加の全体会議を催します。そこで、自分のやりたいことや高等学院としての活動などについて自らの考えを提案する場です。

他の人に自分の考えを上手に説明するにはどうすればよいか、何が必要か、自分の考えをみんなで実現できるようになるのか等々のスキルを徐々に身に付けられるようになっていく「自己表現の場」であり、「集いの場」です。

## ◎自分たちで企画する活動

「若者サロン」や「全体会議」や「個人」で提案され、実現された活動がどんどん増えています。主に、現在、下記のような活動を行っています。

- ・卓球・バドミントン・サッカー・志木市探索・農業プロジェクト・絵画・料理実習
- ・校外研修・漢検対策・ハロンウィンパーティ・クリスマスパーティ他

「やりたいことを自分たちで考え、実行に移す」という実践経験が積極性を育みます。

\*上記の活動の中で一つ下記の活動内容をご紹介します。

### ～事例紹介・「クリスマス・パーティ」～

毎年12月になると当高等学院の生徒が幹事となって、併設のフリースクールの生徒たちと一緒にクリスマス・パーティを開催します。

会場の予約や設営、ゲームの考案・進行やお菓子作り・プレゼントの準備等は全て生徒自身によるものです。そのような経験を通して様々な経験を培い、「和の喜び」を生徒自身が実感しています。

毎年好評なイベントであり、生徒の保護者、兄弟姉妹や親戚などの参加者の輪も広がってきています。

## 6. 卒業後においても、私たちは卒業生を応援します！

高校卒業後の人生において色々と悩みが出てきます。辛い時、苦しい時、卒業生の「悩み事を相談できる場所」「息抜きができる居場所」として私たちは彼らを応援しています。

